

災害関連死、ゼロの社会を目指す

<8>

●水害

台風15号や19号の爪痕が残る中、21号が発生し

広い範囲で川の氾濫や堤防の決壊が相次ぎ、浸水被害が出ています。その影響により各地で避難勧告や避難指示が出ました。異常気象による大雨は今後も各地で起きることが予想されますが、地震による影響よりも軽視されその対策は遅れてきたともいえます。ここではその水害について説明を加えていきます。

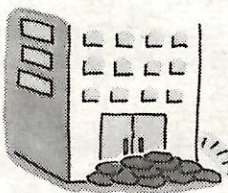
●「外水氾濫」と「内水氾濫」

一般的に水害は「外水

氾濫」と「内水氾濫」の2種類に分けられます。

「外水氾濫」は河川の上流で降った雨により水位

が上がリ、河川の堤防から水が溢れたり、決壊し家屋や田畑などを浸水することをいいます。一方、「内水氾濫」は側溝や下水道などだけでは降った雨の処理能力を上回り、排水しきれずに建物や道



路などに水がつかって流入することを前提に

まうことをいいます。そのため川沿いでない市街地でも浸水のリスクに備える必要があります。

通常マンション住まいであれば被害は少ないと思われるかもしれませんが、今回の大雨の影響で、今回の大雨の影響で、タワーマンションをはじめ、多くのマンションに浸水や停電の被害もたらしました。そこでマンションの浸水リスクや停電リスクを考える必要があります。

マンションの共有部分での浸水被害で個人への影響が大きいのは地下駐車場やエントランス部分も考えられます。雨水が

このように停電や断水が起きると、水や食料などを高層階に運び込むことが難しくなるため各自の備蓄およびマンション内での高層階や中層階、低層階ごとの備蓄の確保も考えていく必要があります。

またマンションでは大切な導線でもあるエレベーター部分に雨水が流入すると運転が停止する可能性があります。高層階の居住者にとっては行動が制限されます。さらにタワーマンションの多くが電気系統の施設を地下に設置しており、地下浸水で電源が失われて停電を起こします。建物に問題なくとも電気がこないと給水ポンプにも影響を及ぼし、なかには断水の恐れもあるマンションも存在

に対応する為のものでした。ユード9で揺られて大丈夫だ

- ・災害関連死ゼロフォーラム <http://zero-forum.jp/>
- ・(一社) 地域防災支援協会 <http://www.boushikyoo.jp>
- ・(一社) 日本環境保健機構 <http://jeho.or.jp>

エコの物語

ライフ

なっているので積極的に参加させていただきました。当日は、小春日和の汗ばむ程の陽気でした。屋外の訓練も用意

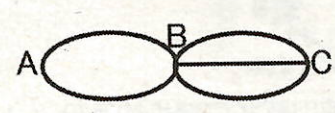
高齢者サポートサービス

必要な場合はその場で判断せず、周囲の人にご相談

脳トレ 大人と子供の楽しい算数

<<52>> 出題・松

<道順> 【問題】 図のようにA町からB町へは2本、B町からC町へは3本の道があります。A町からB町を通過してC町へ行く方法は何通りありますか？



※答えは7面

●管理組合セミナー
「マンションの大規模修繕工事」で話題になっている塗り・塗材のおはなし
〜大規模修繕工事に向けて〜
日時/12月21日(土) 14時〜16時30分
場所/田島ルーフィング株式会社東京支店会議室(千代田区外神田) 定員/50名先着順

受講料/無料
申込方法/申込書(左記HPからダウンロード)申込み締め切りは12月13日(金)
主催/NPO法人リニユール技術開発協会
TEL 03-3297-0114
76、<http://www.rine.jp/>
資料代/無料
問合せ/事務局 地域設計TEL 03-3601-6841 ※事前申込み